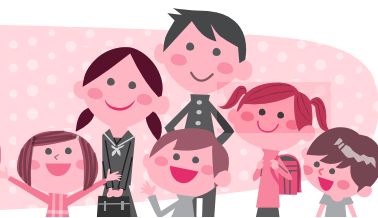


令和3年度

# コミュニティ・スクール開催



昨年度までは園・学校運営協議会でしたが、会の内容を充実させるために、今年度からは坂祝幼稚園の運営協議会と坂祝小中学校の運営協議会に分けての開催にしました。幼稚園は6月と3月、小中学校は、4月、10月、3月の3回行いました。

## 令和3年度 第2回 幼稚園運営協議会

日時：3月8日(火)  
場所：坂祝幼稚園



### 浦田委員長から

コロナ禍の中で苦心して学ぶ機会を与えている。園で成功したことや地域に協力することを明確にしてより良い園づくりに向かっていきたい。

### 園から

コロナ禍で実施された行事、研究の成果として表現する力が付いた。保護者アンケートから、思いを話せるようになったことや、保護者の意見から安心してもらえていることが分かった。など1年を振り返った成果と課題が出ました。

### 質問・ご意見等



異年齢活動にはどんな活動があるか。



にこにこあそび(自由遊び)や、バス通学、預かり保育

- コロナ禍でいろいろな工夫がされている。コロナ禍で地域交流が難しい場面でも成長する場の提供をしてもらえてありがたい。
- マスクが一日も早く取れることを願っている。元気に遊ぶ姿は坂祝らしい。



## 令和3年度 第3回 学校運営協議会

日時：3月22日(金)  
場所：坂祝中央公民館



第3回は、今年度の学校経営方針の成果と課題について小中学校長から説明がありました。

### 浦田委員長から

コロナ禍の中で先生方がいろいろな工夫してこられてきた。また、協働本部の方々からも協力をいただけた。今後も支援をお願いしたい。

### 笠嶋小学校長から

学習面では、ゲストティーチャーなど多様な他者からの学び、探究的な学びを行ってきた。また、オーストラリア、ブラジル、ポルトガルとの国際交流を行った。豊かな心では、いじめの未然防止として人権やいじめについて考える時間を大事にした。健やかな体については、防災教育として自分の命を守るセルフディフェンスに取り組んできた。

### 臼田中学校長から

「明日も来なくなる学校、笑顔あふれる学校をめざして」を重点に経営してきた。コロナ禍の中で月行事や、卒業式は人数を制限するなど工夫して行ってきた。修学旅行は行き先を変えたが楽しい表情で過ごせた。ICTは相談室でのオンラインなどいろんな場面で活用してきた。学級経営つくりのためにQUテストの分析を校長も行ってより良い方向に努力した。

## 質問・ご意見等



小学校のICT活用に関する子どもの変容や、保護者の反応はどうか。



子どもは活用に慣れてきて、例えばカメラの前でも堂々と話せる子が増えてきた。保護者の意見については、今後聞く機会を設けて、保護者の意見も取り入れる方向でいきたい。



タブレット学習はさせたいが、動画は止めさせたい。制限は親として難しい。



中学校では持ち帰りについて臆病になる面があるが、起こった時にどうするかの対処を大事にしている。

- 中学校の「白い運動靴の必要性」に関して、来年度の生徒たちに議論をさせることは、いろいろな立場を尊重し理解しあえる素晴らしい取り組みで楽しみである。
- 授業中、席を立って隣の子に聞きに行く姿があったが、昔の授業形態と違うことがわかった。主体的、対話的、深い学びを大事にしているが、予測困難な時代を生きることを考えた授業形態であるとわかった。見る側も気楽に見れて子どもと会話ができた。



### 令和3年度 第3回 地域・園・学校協働本部

日時：3月22日(金)

場所：坂祝中央公民館

今年度の成果や、来年度に引き継ぐことなどについて委員会ごとに話し合いがされました。

#### 【ふるさと・絆委員会】

今年度は人材バンクを募り、多くの方に登録していただいた。園・小中学校にボランティア登録していただいた地域の方を紹介し、子どもたちとともに学習の支援や指導をするなど一緒になって活動することができた。今後は、今年度の行ってきたことを継承し、更に、「坂祝を大好きになる」ように発展させていきたい。



#### 【地域・スポーツ委員会】

令和3年度中に5回の協議会(1回は新型コロナウイルス感染症の影響で書面会議)を開催し、国の中学校部活動改革の通知に対して、町としての対応を協議することができた。休日等に行う中学校クラブの規程、細則を決定し、その活動や登録などについて整理し、これまで以上に活動をしやすくすることができた。また、今後も活動にあたって多くの課題があるため、協議を深めて中学生だけでなく、すべての子どもたちにとってより良い環境づくりができるようにしていきたい。



#### 【多文化共生委員会】

小学校の外国人取り出し指導や放課後学習を行うことで、児童が喜んだことが何よりである。放課後学習については、日本の1年生の子も参加できるようにした。

学校と協力しながらやってきたことで何年か前に比べて差別意識なく仲良くなってきている。

学習が難しくなり不登校になる子もいるので、今後考えていきたい。中学校や施設見学も来年度は行って、学んだり支援できたりする方向を考えていきたい。



#### 小中学校学習支援ボランティア 登録ありがとうございます。

2月に小中学校の授業での学習支援ボランティアを募集しましたところ、家庭科で3名、習字で2名、そろばんで2名、図工・技術の木工、電気で3名、音楽で1名の方が登録をしてくださりました。都合がつく時間で支援をしていただきます。登録だけでもとおっしゃっていただける方は中央公民館内教育課(☎66-2409)までご連絡ください。